

# 営農インフォメーション

## ねぎ

～目指せ売上  
10億円以上～



### ☆秋冬ねぎ出荷規格

等級	規格	本数	1本重量	太さ	量目
A品 (白・茶箱)	2L	バラ30本	180g以上	2cm～ 2.5cm未満	5.7kg以上 (DB込)
	L	1束3本	120g以上	1.5cm～ 2cm未満	350kg以上 ×15束
	M	1束4本	90g以上	1.3cm～ 1.5cm未満	
	S(茶)	1束5～6本	60g以上	1cm～ 1.3cm未満	

#### ※品質基準

○軟白長30cm以上(ボケ除く) ○整葉数は3～4枚に調整(基本3枚) ○太さ1cm以下の重量60g以下のものは規格外 ○長さ55～56cmでカット ○結束位置:下から4cm、上は下から38～40cm ○白箱は品質検査に合格したもの ○S規格品は茶箱に入れて下さい

等級	規格	本数	1本重量	太さ	量目
B品 (茶箱)	2L	バラ30本	180g以上	2cm～ 2.5cm未満	5.7kg以上 (DB込)
	L	1束3本	120g以上	1.5cm～ 2cm未満	350kg以上 ×15束
	M	1束4本	90g以上	1.3cm～ 1.5cm未満	
	S	1束5～6本	60g以上	1cm～ 1.3cm未満	
LA	1束内の太さを揃えて結束する。細すぎるもの、粗悪なものは混入しない。				

#### ※品質基準

○自然災害品 ○スリップス ○取り遅れ ○軟白長の不足 ○折れ・シワ ○曲がり(2cm以上) ○棒ねぎ ○その他A品にならないもの

※上記の規格に満たない品などについては、別精算となりますので、選別には細心の注意をしてください。

#### 注意!!

稲刈り時期で忙しいと思いますが、ねぎの圃場を確認し、追肥や病害虫の防除を必ず行いましょう。ここで病害虫がついてしまうと、今後の防除管理が難しくなります。

## 山うど



### 茎葉の刈り取りに向けた準備を

#### ☆これまでの生育状況

		例年との比較
葉	数	やや多い(摘芯していないため)
茎	長	短い(生育の遅れ、湿害)
茎	径	やや細い(生育の遅れ)
葉	色	やや淡い(湿害、日照不足)
根	株	2割ほど少ない

4月の天候不順やその後の低温と降雨で、初期生育の遅れが見られました。梅雨明け後の好天により、生育が回復したものの、夏場の連続降雨による下葉枯れ、日照不足によって全般的に生育が遅れています。また、台風などの強風により、葉の痛みや倒伏、新芽の動きなども見られています。

### ☆今後の栽培管理について

#### 1) 茎葉の刈り取り

- ・霜に3回あたり、茎葉が黄化し、茎が空洞化した頃に、茎葉の刈り取り作業を行います。
- ・茎葉部は、地際から15cm程度を残すようにして、ブッシュカッター等で刈り取りします。
- ・刈り取った茎葉は、病害の越冬源となるため、圃場外へ持ち出して処分します。

#### 2) 掘り取り

- ・晴天日の午前中に掘り取って、土を落として搬出します。霜害にあわないように、出来るだけその日の内に搬出してください。
- ・搬出後、根株の土を水で洗い流してから、乾かします。夜は凍らないように、ビニールとシートなどで覆ってください。
- ・例年、ジベレリン処理をしたにも関わらず、萌芽が悪かった原因として、休眠不足があげられますが、掘り取り株に土が付いたまま処理を行ったため、効果が出にくかったことも考えられます。掘り取り時には、土をきちんと洗い流しましょう。

